

保護者等からの事業所評価

公表:令和 5年 12月 25日

事業所名 北区立児童発達支援センター 保護者等数(児童数)74 回収数 25 割合 33.7 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	1			<ul style="list-style-type: none"> 室内でも運動が出来て良い。 OT室の部屋でトランポリンをやる時、周りにぶつかってしまわないか、いつもヒヤヒヤしている。部屋が狭いので物が詰まっている。 	限られたスペースを広く、また安全に使えるよう、物の配置の見直しを行い、ホール、エントランス等フリースペースも有効に活用していきます。昨年度OT室のレイアウトの変更を行いました、器具の収納場所などを再度見直していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	1	1	1	職員の昼休憩中、目が行き届かない、人手が足りない時間帯があるように感じる。	一人ひとりの子どもの発達状況や家庭のニーズに合わせた支援を充実して行えるように、研修や職員同士の情報交換などを通して専門性の向上を図ります。職員体制については各活動時間帯毎に確認を行い、柔軟な応援体制を組み対応していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。 また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	4		1	<ul style="list-style-type: none"> おもちゃを片付ける収納ラックは、オープンラックのほうが子ども達が片づける時もわかりやすいのではないかと心配。 子どもが使いやすい高さだったりわかりやすいようイラストシールを使用していたりと良い環境を提供していただいていると感じます。 普段利用しているOTの部屋は、別に利用している療育施設と比べて物が多く雑然としているように感じます。 	視覚的な支援を取り入れ、生活、活動内容に合わせて限られた空間を工夫して使用しています。必要に応じた個別対応や、より安全で分かりやすい環境設定ができるよう心がけていきます。OT室の器具の収納場所を見直していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	1			<ul style="list-style-type: none"> 施設が新しくなった後も掃除を丁寧にしていただいて、いつも清潔で気持ちよく利用させていただいている。 	引き続きこまめに清掃し、換気や消毒等の感染防止対策を図っていきます。また、活動内容に合わせて適切な環境を準備するよう心がけていきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・STに関してはもう少し発語を促すトレーニングをしてほしかった。 ・見直し時に一方的な「変更点はあるか」等の問いかけはあったが、職員の方との対話で支援計画を立てる形にはなっていなかった。 	子ども一人ひとりの課題に沿った支援計画となるよう、定期的な見直しを行います。ご家庭のご意見をしっかり反映させていくため、保護者の方のご都合・お時間に合わせて面談・電話・書面など柔軟に対応していきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	1		3		支援計画については複数の職員で検討を行い、一人ひとりのお子さんに合わせた内容で、具体的かつ効果的な内容となるよう作成しています。必要な見直しは適宜行っていきます。支援内容についてはご理解いただけるよう説明を尽くします。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22	2		1		個別支援計画書の課題を定期的に確認して、職員間で共通意識を持って支援が行えるよう努めます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	3		3	<ul style="list-style-type: none"> ・OT、STに関しては固定化されていたように感じる。 	計画書の定期的な見直しの機会だけでなく、保護者の感想や要望を伺う機会を設けて、本人の課題と保護者のニーズに合った支援と丁寧な説明を行います。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	10	7	<ul style="list-style-type: none"> ・現在いちご組ではそのような機会がありませんが、あれば良いなと思っている。みかん組ではあるのでしょうか。 ・交流していると、きいたことが無い。 ・同じ歳の子がどんな言葉を話せたり、行動するのか知る機会があっても良いかと思う。 ・特に希望しない。 ・定型発達の子と関わる機会は公園に散歩に出かけた先と限られた少ない時間ではあるが、ある。 ・こども園に通っているため非該当。 	みかん組、いちご組で散歩等で公園に出かけた際には、近隣の保育園に通うお子さんと遊具で遊ぶ順番を譲り合うなどの交流がありました。今後は近隣保育園、幼稚園や児童館との交流の機会を設けるよう検討していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	1		※無回答1	利用契約時に説明をしています。ご不明な点等があれば、その都度ご説明させていただきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	22	2		1		個別支援計画書の変更時には面談を実施して丁寧な説明を行います。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	14	2	4	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングを受けたことが無い ・療育の活動の中で教えていただくことはありませんが、別でペアレント・トレーニングの講座があれば良いと思います。 ・専門療育のみの利用の為わからない。 	現在、4、5歳児と、小学生を対象にしたペアレントトレーニング（全6回プログラム）を年間各1回開催しています。その他の家族支援として、各種親の会や講演会等も実施しています。より多くの保護者に参加してもらえるよう周知の仕方を工夫していきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	4				お子さんの日々の様子や発達の状況、課題など、連絡ノートや電話等で密に伝え合い、共通理解が持てるよう努めています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	5			<ul style="list-style-type: none"> ・受けられる支援についてや就園についてなど情報提供をもっと積極的にしてもらえたら助かる。 ・もう少し頻度よく先生方に相談できる場、面談の機会があると良い。 ・計画の策定・見直しの面談はあったものの、担当の方によって時間や手間のかけ方にばらつきがあると感じました。 	クラス療育では、年間2回個別面談を実施しています。個別専門療育では、年間2回個別支援計画作成の際に個別に保護者の話しを聞く機会を設けています。その他にも随時、面談や電話での相談を行っています。面談前の時期には、職員間で面談の手順や聴き取りのポイントを確認し共有することで、より丁寧な説明ができるよう心がけていきます。

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	5	5	7	<ul style="list-style-type: none"> ・他クラスの保護者にさくらんぼ園の外でお会いした時、挨拶したがマスクもしていたので、顔が分からなかったのか、素っ気ない対応であった。先生を介してであれば、保護者同士の連携は図れるかもしれないが未知数。 ・もう少し保護者同士で情報交換など出来る時間があれば嬉しい。 ・他のお母さん達との交流はもっとあっても良いかなと思う。色々な話を聞いてみたい。 ・回数は少なかったが一応ある。もっと回数を増やしてほしい。 ・保護者同士でも情報交換ができれば良いと思うが、今のところ保護者会は開催されていません。保護者会が定期的に行われたら嬉しいです。 ・専門療育のみの利用の為わからない。 	みかん組は年間3回保護者の集いの場を設けて保護者同士の交流や悩み相談の場としています。 いちご組では土曜療育の際に懇談会を実施し、交流を深めました。
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24			1		クラス担任、心理、個別専門療育講師が連携して、保護者の相談に対応しています。
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1		1		連絡帳、送り迎えの際に伝えきれない場合は電話等で丁寧に説明を行っています。
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	4		5	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の管理の点から難しいのかと思いますが、日々の活動内容の一部を写真に撮ってもらえたら嬉しい。成長の記録が欲しい。 ・もう少し詳しく活動概要が知りたい。 	クラスだよりや連絡帳で活動報告を行っていますが、日常活動の写真の提供や活動内容の報告の仕方について、より保護者の方が安心出来るよう、また活動のねらい等が理解できるよう工夫をしていきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	1		1		全職員が情報セキュリティ研修を受け、日頃から個人情報に細心の注意を払い、取り扱っています。
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	3	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練に参加したことが無い。 ・説明はあまりされていない。 	<p>契約の際に保護者説明を行っています。毎年年度初めに書面にて、必要事項をお知らせいたします。</p> <p>全職員が避難経路やヘルメットの保管場所等を把握して、避難訓練に参加できない親子に対しても適格な指示が出せるようにしていきます。</p>
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14		1	10	<ul style="list-style-type: none"> ・専門療育のみの利用の為わからない。 	<p>ご利用の日と訓練が重ならない場合もありますが、避難訓練を年間3回、防犯訓練を年間1回、AED訓練を年間1回実施しています。</p>
	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	21	4			<ul style="list-style-type: none"> ・朝は行きたがらない事が度々ある。 ・子どもにとっては「頑張る場所」となっていて楽しみではなさそうですが、行けば楽しそうにしている。 ・「行きたい場所」というよりは、「行くべき場所」と思っているため、楽しみとは違うが、様々な先生が声を掛けてくれるのは嬉しい様子がある。 ・通所頻度は少ないものの、いつもぐずらず通えているので楽しんでいると感じます。 	<p>お子さんにとっても、保護者の方にとっても居心地の良い場所となるよう職員一同努めて参ります。</p>

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	② 事業所の支援に満足しているか	23	2			<ul style="list-style-type: none"> ・制作活動がもう少しあっても良いのではないかと感じる。 ・本当なら預ける時間を増やしてほしい。 ・専門療育が受けられる点が良い。 ・いつも丁寧に見てくださり、ありがとうございます。 ・先生方が各家庭の事情にきちんと寄り添って考えたり、対応してくれるため、悩んだ時は相談してみようと思う。とても心強いです。 ・「適切な支援の提供」の観点で改善の余地があります。 	<p>集団療育の中では、個別の課題に基づいて集団療育のプログラムを組み立てています。</p> <p>次年度のサービス内容の向上について検討し、具体的な変更点は周知していきます。</p> <p>今回のご意見を参考に、一人ひとりのお子さんに合った支援や相談しやすい雰囲気づくり、相談時の迅速な対応に努めていきます。また、児童発達支援センターでは、集団療育以外にも保育所等訪問支援や心理相談、相談支援事業、保護者支援・地域支援事業など様々な支援を行っております。各ご家庭・お子さんの状況に合わせてご利用いただけるよう適宜ご案内します。</p>

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。